九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

AN ANALYTICAL STUDY ON THE RESIDUAL STRENGTH OF RC STRUCTURES WITH DEGRADATION DAMAGE

ハミドゥン, ビン, モハマド, ノ

https://doi.org/10.15017/1807036

出版情報：九州大学, 2016, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

（様式５－２）

氏　　名	Hamidun bin Mohd Noh
論　文　名	AN ANALYTICAL STUDY ON THE RESIDUAL STRENGTH OF RC STRUCTURES WITH DEGRADATION DAMAGE （劣化損傷したRC構造物の残存耐荷性能に関する解析的研究）
論文調査委員	主　査　　九州大学　　教授　　園田 佳巨 副　査　　九州大学　　教授　　日野 伸一 副　査　　九州大学　　教授　　濵田 秀則

論　文　審　査　の　結　果　の　要　旨

本論文は塩害劣化を生じたRC構造物の耐荷性能の低下を解析的に評価する手法として，塩化物イオンの浸透による鉄筋腐食を考慮した化学的損傷とコンクリートのひび割れの影響を考慮した力学的損傷の連成解析法を提案し，本法でRC構造物の耐荷性能の時系列な低下を予測可能であることを示したもので，構造工学上寄与するところが大きい。よって，本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。